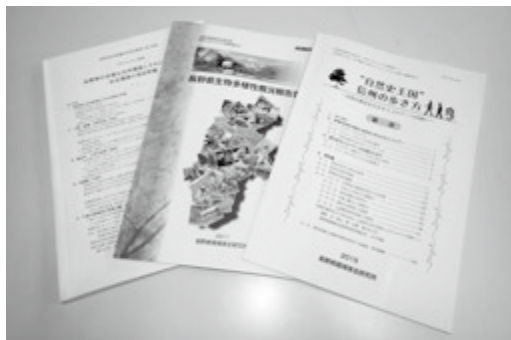


特集◆研究所20周年記念

～プロジェクト成果報告と関連論文にみる20年の歩み～

環境保全研究所飯綱庁舎の前身は、1996年に開所した自然保護研究所です。それから早いもので20年が経ちました。現在の形に統合されたのが2004年、本誌No.29号ではそれまでの8年の歩みを紹介する特集記事を組みました。今回改めて、この20年を振り返ります。研究所では一般市民向けに県内各地で様々なテーマによる学習交流事業を開催してきました（「自然ふれあい講座（132回）」、「公開セミナー（22回）」、「環境保全に取り組む市民大集合（6回）」、「山と自然のサイエンスフェ（22回）」など）。これらの企画の土台になったのは、もちろん日々の調査研究活動です。そこで、過去に公表した研究成果をまとめてご紹介することにしました。成果報告のテーマや執筆者の顔ぶれには研究所の歴史が刻まれています。また初期の研究成果は、現在の研究へと引き継がれています。（富樫 均・大塚孝一）



20年で18冊の成果報告を刊行

なテーマによる学習交流事業を開催してきました（「自然ふれあい講座（132回）」、「公開セミナー（22回）」、「環境保全に取り組む市民大集合（6回）」、「山と自然のサイエンスフェ（22回）」など）。これらの企画の土台になったのは、もちろん日々の調査研究活動です。そこで、過去に公表した研究成果をまとめてご紹介することにしました。成果報告のテーマや執筆者の顔ぶれには研究所の歴史が刻まれています。また初期の研究成果は、現在の研究へと引き継がれています。（富樫 均・大塚孝一）

I 18の研究プロジェクト成果報告書の勢ぞろい！

注：報告書の氏名は執筆者で、◎はとりまとめリーダーです。他誌に投稿したプロジェクト関連論文リストを6～9ページに掲載。文献名の中で、紀要は「自然保護研究所紀要」、研報は「環境保全研究所研究報告」の略。所職員は初出のみフルネーム、以後は姓のみ記載。

①■1997年「八方尾根緊急自然環境調査報告書」, 第12回自然保護検討会議提出資料, 45ページ。

◎富樫 均・宮脇 昭・糸賀 黎・藤原陸夫・岸元良輔・堀田昌伸・須賀 文・北野 聡・浜田崇・井田秀行・尾関雅章 協力：浜 栄一氏
長野冬季五輪の最大の自然保護問題として注目された「男子滑降協議スタート地点引き上げ問題」にアプローチした環境調査報告。研究スタッフの総力をあげて10日間ほどでまとめ、第12回自然保護検討会議で公表されました。

②■2001年「長野県の多様な自然環境とそれに関わる社会環境の現状把握」, 紀要4（別冊1）, 364ページ。

◎岸元・富樫・藤原・須賀・前河正昭・田所（堀田）恭子・浜田・尾関・井田・北野・浦山佳恵・堀田 協力：牛山素行氏
自然環境から社会環境までを視野に入れた県全域の調査記録。この成果は、その後の様々な研究の土台となりました。

③■2001年「長野県の多様な自然環境に関する調査研究－高山帯の多様な自然環境の現状把握－」, 紀要4（別冊2）, 50ページ。

◎尾関・浜田・須賀・井田・岸元・堀田
長野県の自然を特徴づける高山帯の自然環境について、気候環境に関わる概況と生物群集の記録をとりまとめました。



2004年3月

④ ■2001年「冬季オリンピック関連事業の自然環境への影響と対応に関する調査研究」, 紀要4 (別冊3), 135ページ.

◎富樫・尾関・井田・堀田・須賀・岸元・前河・北野・堀田(田所) 恭子・陸 斉
長野冬季オリンピックにおいて、自然環境への影響の評価と自然保護対策の内容をまとめ、その効果等について検証しました。この成果を基礎に、⑮では五輪開催の10年後までモニタリングを行い、総括をしています。

⑤ ■2001年「環境影響に関する調査研究」, 紀要4 (別冊4), 47ページ.

◎浜田・井田・岸元・堀田・須賀・前河 協力：遠藤知二氏・坂田宏志氏・橋本佳明氏
ゴルフ場の開発前後の環境変化を様々な角度から調査し、モニタリング手法確立のための基礎情報をまとめました。

⑥ ■2001年「これからの環境学習のあり方の検討と実践の記録」, 紀要4 (別冊5), 116ページ.

◎陸・須賀・堀田恭子・岸元・北野・尾関・井田・富樫・浜田・浦山・前河・堀田
環境学習に関する包括的解説とともに、国内外の関連情報と、県内における実践例を紹介。研究所スタッフによる専門分野の視点から見た課題や展望も収録しました。

⑦ ■2002年「長野県の土地利用変化と自然環境との関連に関する研究」, 紀要5 (別冊), 90ページ.

◎浜田・前河・浦山・富樫・堀田 協力：滝沢和彦氏・細野哲夫氏
県内の土地利用変化状況と、自然環境と土地利用との関連に関する調査と考察からなります。このプロジェクトの視点は、後の里山保全に関する研究プロジェクトにも生かされました。

⑧ ■2003年「里山としての長野市浅川地域」, 研究プロジェクト成果報告書1, 158ページ.

◎富樫・浜田・畑中健一郎・堀田・藤原・糸賀・岸元・北野・陸・前河・松田松二・宮脇・大塚孝一・尾関・須賀
里山保全に関する研究プロジェクトの中間報告として、研究所が立地する長野市浅川流域を対象に総合的な研究を実施しました。里山に関する研究の方法論についても考察しています。



みどりのこえ No.29 (2004年3月発行) より

⑨ ■2004年「野生動物の農林業被害対策と保護管理体制を考えるために」, 研究プロジェクト成果報告書2, 72ページ.

◎岸元・陸・浦山・浜田・前河 協力：林 秀剛氏・田中純平氏・泉山茂之氏・後藤光章氏・南正人氏・C.W.ニコル氏
野生動物による農林業被害が深刻化するなか、その被害の背景と現状についてまとめ、防除や野生動物の保護管理のあり方について考察。基礎的な調査と今後に向けた提言を含みます。

⑩ ■2004年「高山帯における植生の荒廃と再生に関する調査研究」, 研究プロジェクト成果報告書3, 34ページ.

◎尾関
長野県の山岳環境とその利用状況の概要をまとめ、とくに植生の荒廃と再生に関わる調査結果を収めました。

⑪ ■2006年「霧ヶ峰における自然環境の保全と再生に関する調査研究」, 研究プロジェクト成果報告書4, 75ページ.

◎大塚・浦山・尾関・堀田・川上美保子・前河・岸元・北野・須賀・富樫 協力：三井健一氏・須賀 聡氏・小椋勇樹氏・竹田祐輝氏・福田勝男氏
「ビーナスライン沿線の保護と利用のあり方研究会」の提言を受け、霧ヶ峰周辺地域について2カ年にわたり動植物と地形地質、人文・社会分野について集中的に調査を行った成果を収めました。

⑫■2006年「信州の里山の特性把握と環境保全のために」、研究プロジェクト成果報告書5, 165ページ。

◎富樫・浜田・畑中・堀田・藤原・川上・岸元・北野・陸・前河・大塚・尾関・須賀・浦山
総合的視点から長野県の里山の自然環境の変遷と現状をまとめ、環境保全のための5つの提言をおこないました。

⑬■2008年「長野県における地球温暖化現象の実態に関する調査研究報告書」、研究プロジェクト成果報告書6, 60ページ。

◎浜田・大塚・尾関・富樫
県内における温暖化現象の実態に関する報告と、過去の気候変動に関する基礎資料を収めました。この成果は⑰の研究プロジェクトに引き継がれました。

⑭■2009年「長野県におけるヒートアイランド現象の実態に関する調査研究報告書」、研究プロジェクト成果報告書7, 44ページ。

◎浜田 協力：榊原保志氏・羽田卓也氏・ながの環境パートナーシップ会議・環境NPO「環境の世紀をめざして」まつもと発21・染屋の森の会・丹羽 聖氏・一ノ瀬俊明氏・三上岳彦氏・田中博春氏
長野県内の主要都市において、ヒートアイランド現象に関わる現状把握と要因分析を行った成果です。

⑮■2009年「長野冬季五輪から10年後の自然保護対策における現状と課題」、研究プロジェクト成果報告書8, 56ページ。

◎富樫・浜田・堀田・岸元・北野・前河・大塚・尾関・須賀
長野冬季五輪から10年を期に、自然保護対策に関するその後のモニタリング結果をもとに、「美しく豊かな自然との共存をめざした長野冬季五輪」の取組みを総括し、今後に向けた提言を行いました。

⑯■2011年「長野県生物多様性概況報告書」、研究プロジェクト成果報告書9, 86ページ。

◎須賀・大塚・尾関・岸元・北野・陸・田中・富樫・畑中・浜田・堀田・前河・横井 力・武田雅宏
県の生物多様性地域戦略策定に向けた議論の前提となる「長野県の生物多様性の現状と課題」について、過去のプロジェクト研究で蓄積された知見とともに関連する文献資料を集約し、とりまとめました。

⑰■2015年「長野県における温暖化影響評価及び適応策立案手法の開発に関する研究報告書」、研究プロジェクト成果報告書10, 196ページ。

◎陸・浜田・田中博春・尾関・富樫・須賀・堀田・畑中・長谷川 曜・大塚・小澤ゆきえ
環境省研究総合推進費S-8の支援を受けて実施した研究成果です。長野県における温暖化の実態と予測、山岳生態系や農業における脆弱性、市民参加の温暖化影響モニタリング、適応策立案手法の開発等に取組みました。

⑱■2015年「『自然史王国』信州の歩き方～自然の歴史を生かすエコツアーへの誘い～」研究プロジェクト成果報告書11, 57ページ。

◎富樫； 協力 松島信幸氏、原山 智氏、大塚 勉氏、横山 裕氏
県下の全市町村を対象に地学遺産を紹介し、自然史をテーマとしたエコツアー企画と実践例を示し、長野県らしい新たなエコツーリズムの展開を提言しました。



2016年3月